しんぶん赤旗 日曜版
日本共産党中央委員会
Webで購読申し込み
月990円(1部250円)
〒151-8586東京都渋谷区千駄ケ谷4の26の7
☎03(3403)6111 ©日本共産党中央委員会2026年
www.jcp.or.jp 1952年5月30日第3種郵便物認可
2026年(令和8年) 10月4日
日刊通巻第27162号

東京都 シルバーパス 負担も足も軽々♪♪



9割引「千円パス」23区で広がる

東京都シルバーパス（70歳以上のバス・都営交通の乗車証）の負担を年1万2千円から千円に9割値下げ―。23区で独自に負担軽減する動きが広がっています。「物価高騰のなか交通費の支援は助かる」と歓迎の声が相次いでいます。東京の日本共産党は「生活できる東京」「公共を取り戻す」として、全都でシルバーパスの無料化または一律千円にと運動を広げています。

シルバーパスの負担は所得135万円以下で年千円。それ以外は年1万2千円（昨年10月から）です。荒川区は1万2千円の人に1万1千円を助成する〝千円パス〟を昨年10月からスタート。港、墨田、豊島、葛飾、江戸川区では今年10月から〝千円パス〟を実施し、江東区は1万円を助成する〝2千円パス〟です。足立区は来年度実施の方針。杉並区は来年度の実施検討を表明しています。合わせて9区。23区の約4割にのぼります。

「高くてちゅうちょしていましたが、千円だったらと初めてシルバーパスを購入しました」。こう話すのは荒川区の山本寿子（ひさこ）さん（77）。「運賃は高く、負担に感じていましたが、パスがあるので好きな観劇にも行けます。助成はとても助かっています」と話します。



自公都ファ維が反対

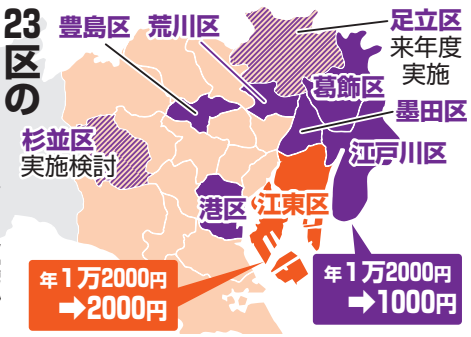
東京都シルバーパスは革新都政時の1973年、都営交通局の「無料乗車券」制度としてスタート。2000年に石原慎太郎都政のもと、自民・公明などの賛成で全面有料化されました。日本共産党都議団は都民の運動と連携して17年以降だけで条例案を5回提出し、負担軽減を求めてきました。自民、公明、都民ファーストの会、維新などが反対多数で否決しました（国民民主、参政は当時議席なし）。しかし、都民の強い要求に押され、都は昨年、年2万5510円を1万2千円に値下げしました。

荒川区でも「高すぎる」という区民の声を受け、日本共産党区議団が負担軽減の条例案を4回提出。自公などが反対多数で否決しました。しかし、区は昨年、都の1万2千円を千円に値下げしました。都でも区でも、自公などの反対を乗り越えて日本共産党と住民の力で負担軽減を実現したのです。

日本共産党都委員会、都議団、区市町村議員団は都に対し、シルバーパスの「無料化」または一律千円への引き下げ」などを要請（7月）。全都での実現に奮闘しています。

6面で特集

日本共産党 ねばり強く運動



千葉水害「やむなく廃業」4
熊本地震 ボランティア奮闘30
国際法攻撃 トランプ新段階7
AI暴走続発 国連でも警鐘2
映画「ファーストボイス」
日本初のセクハラ裁判に挑んだ女性たち 3
闘いがあって今がある
脱・性売買へ韓国に学ぶ18
共産党の訪韓調査団が報告会
ケア労働 根底から社会を支える尊い意義16 17
維新・中司新大臣の裏金疑惑31
藤田代表〝弁明〟が隠す核心
統一協会 高市政権26人と接点5
「君が代」不起立 減給は違法15
MLB頂点へ14
12球団しのぎ
転倒予防「ぬ・か・づけ」注意9
浜名 実貴さん 27
前進座の「阿国」
駒木根 葵汰さん 27
「天狗の台所」
ひと
原 菜乃華さん 32
どんどん夢がかなっていく

